～ 先端生命医科学研究所　臨床研究支援事業 ～

Comprehensive Support Project

今 私たちにできること・・・

公益財団法人パブリックヘルスリサーチセンター　先端生命医科学研究所では臨床研究支援事業において様々な臨床研究をサポートしています。質の高い臨床研究を活性化することで、新しいエビデンスを構築し、臨床研究や疫学研究、ヘルスアウトカム研究（QOL、経済評価）の基盤の整備を目指しています。

公益財団法人パブリックヘルスリサーチセンターが運営事務局となって実施

先進医療 B*1・特定臨床研究*2の成果活用による初の医薬品適応追加承認

*1 先進医療 B ： 未承認等の医薬品もしくは医療機器の使用または医薬品もしくは医療機器の適応外使用を伴う医療技術

*2 特定臨床研究 ： 製薬企業等から研究資金等の提供を受け、医薬品等を用いる臨床研究や、未承認・適用外の医薬品等を用いる臨床研究

医師主導臨床研究「エストロゲン受容体陽性 HER2 陰性乳癌に対する S-1 術後療法（POTENT *3 試験）」の結果で、経口抗がん剤 TS-1 が「ホルモン受容体陽性かつ HER2 陰性で再発高リスクの乳癌における術後薬物療法」の医薬品適応追加承認を受けました。本試験は、TS-1 を製造販売する大鵬薬品工業株式会社から資金提供を受け、公益財団法人パブリックヘルスリサーチセンターが運営事務局となり、京都大学がプロジェクト事務局として実施された医師主導臨床試験となります。

*3 POTENT： PostOperative Therapy with ENdocrine and TS-1

POTENT 試験等　詳細は以下 URL をご参照ください

京都大学医学部附属病院	https://www.kuhp.kyoto-u.ac.jp/press/20221124.html
大鵬薬品工業株式会社	https://www.taiho.co.jp/release/2022/20221124.html

公益財団法人 パブリックヘルスリサーチセンター
Public Health Research Foundation

お問合せ先：公益財団法人パブリックヘルスリサーチセンター　先端生命医科学研究所　臨床研究支援事業 POTENT 担当　potentdesk@csp.or.jp